

科目名		授業形態	担当教員名	
統計学		講義	堀越 圭子	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
20 時間（1 単位）		10 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
<p>統計学とは集団に関するばらつき（誤差）を伴う情報をもとに、集団の特徴、傾向を明らかにする学問である。 医療の場合も、保健統計学として、体温や血圧の正常か異常かの判断として数値を統計的に処理する上で大変重要な学問である。 そこで、医療のみならず多方面の情報を客観的な立場で正確に読み、間違いなく伝達し、有効に活用できるよう、適宜演習を交えて理解する。</p>				
授業の到達目標				
1. 統計学の基礎知識を理解する。 2. 各統計方法を理解し、使用することができる。 3. 臨床研究のデザインについて説明することができる。				
授業計画				
回	内容			
1	統計学の概略と試料の整理の仕方（度数分布表の作成とヒストグラムのかきかた）			
2	データの尺度・特性値とグラフ（箱ひげ図・エラーバーグラフ・散布図と分布表）			
3	ガウス分布の概略と練習問題と解説			
4	相関と回帰の概略と練習問題と解説			
5	抽出法・検定と推定の概略			
6	推定の練習問題と解説			
7	1標本の差の検定と2標本の差の検定の練習問題と解説			
8	診断の指標（感度、特異度、的中率、尤度比、オッズ比と相対危険など）			
9	過去の国家試験			
10	まとめの小テストと解説			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	80%	授業内容の総理解力を評価		
レポート				
小テスト	10%	授業内容の理解度を評価		
平常点	10%	授業への意欲		
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
リハビリテーション統計学	石川 朗・種村 留美	中山書店		
	対馬 栄輝・木村 雅彦			
自由記載	必要に応じて、セクションごとに、まとめのプリントを配布する			
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
自由記載				
備考				